



ファインテクノロジーで未来を拓く

NaigaiTEC

JASDAQ・コード3374

内外テック株式会社

平成18年3月期 中間決算説明会

平成17年11月29日

1 事業概要

- 1-1. 事業概要
- 1-2. 対象市場及び顧客
- 1-3. 取扱商品及び機能
- 1-4. 事業の推移

2 平成18年3月期 業績

- 2-1. 収益の修正要因
- 2-2. H18年3月期中間実績及び通期予想
- 2-3. H18年3月期中間期の概要
- 2-4. H18年3月期通期の概要
- 2-5. 財務分析(貸借対照表)
- 2-6. 財務分析(キャッシュフロー)
- 2-7. 主要顧客売上データ(単体・修正内容)
- 2-8. 主要顧客売上データ(単体・前年対比)
- 2-9. セグメント別売上推移
- 2-10. セグメント別営業利益推移

3 今後の事業展開

- 3-1. 事業の方向性
- 3-2. 今後の課題
- 3-3. 日本製 半導体・液晶製造装置の市場予測

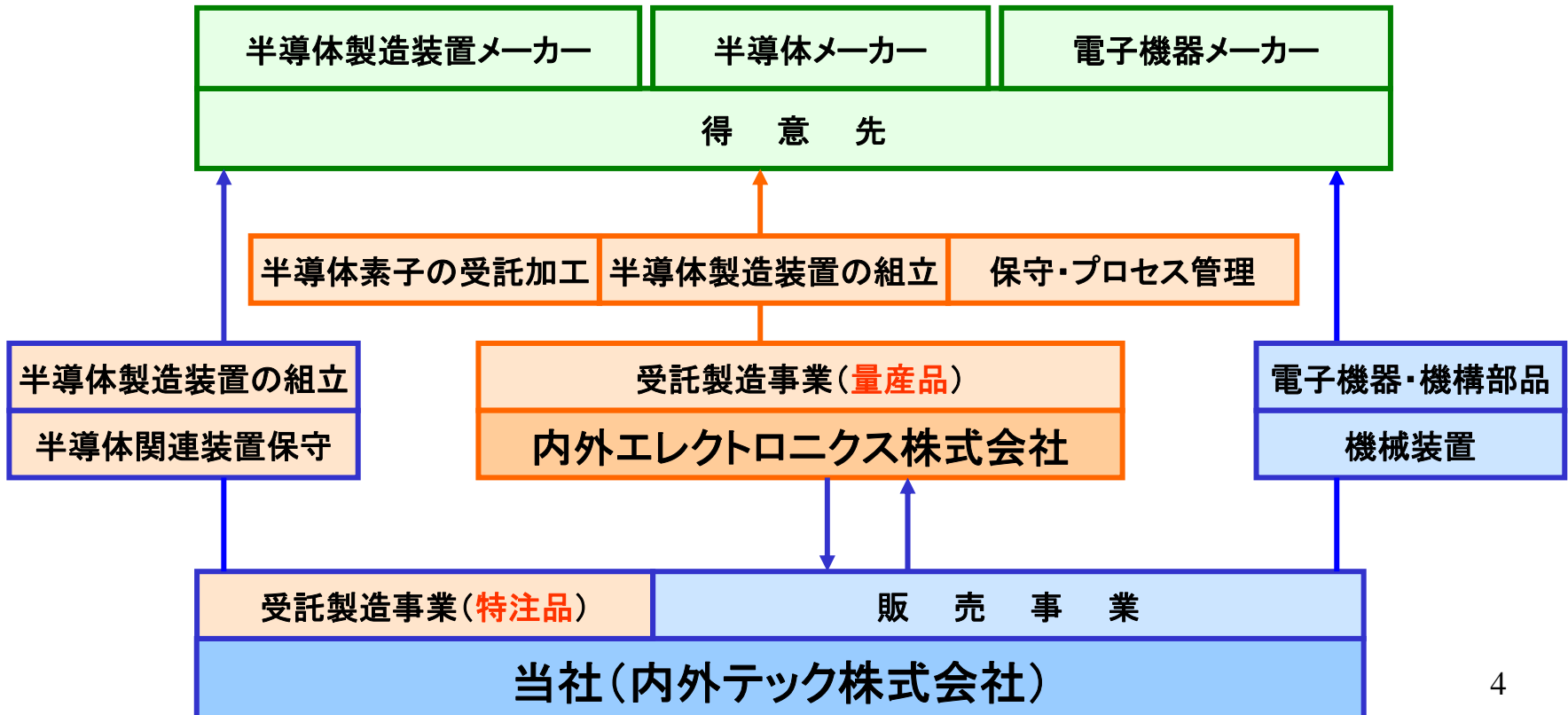
4 株主状況

- 4-1. 株主構成
- 4-2. 地域別株主分布

1. 事業概要

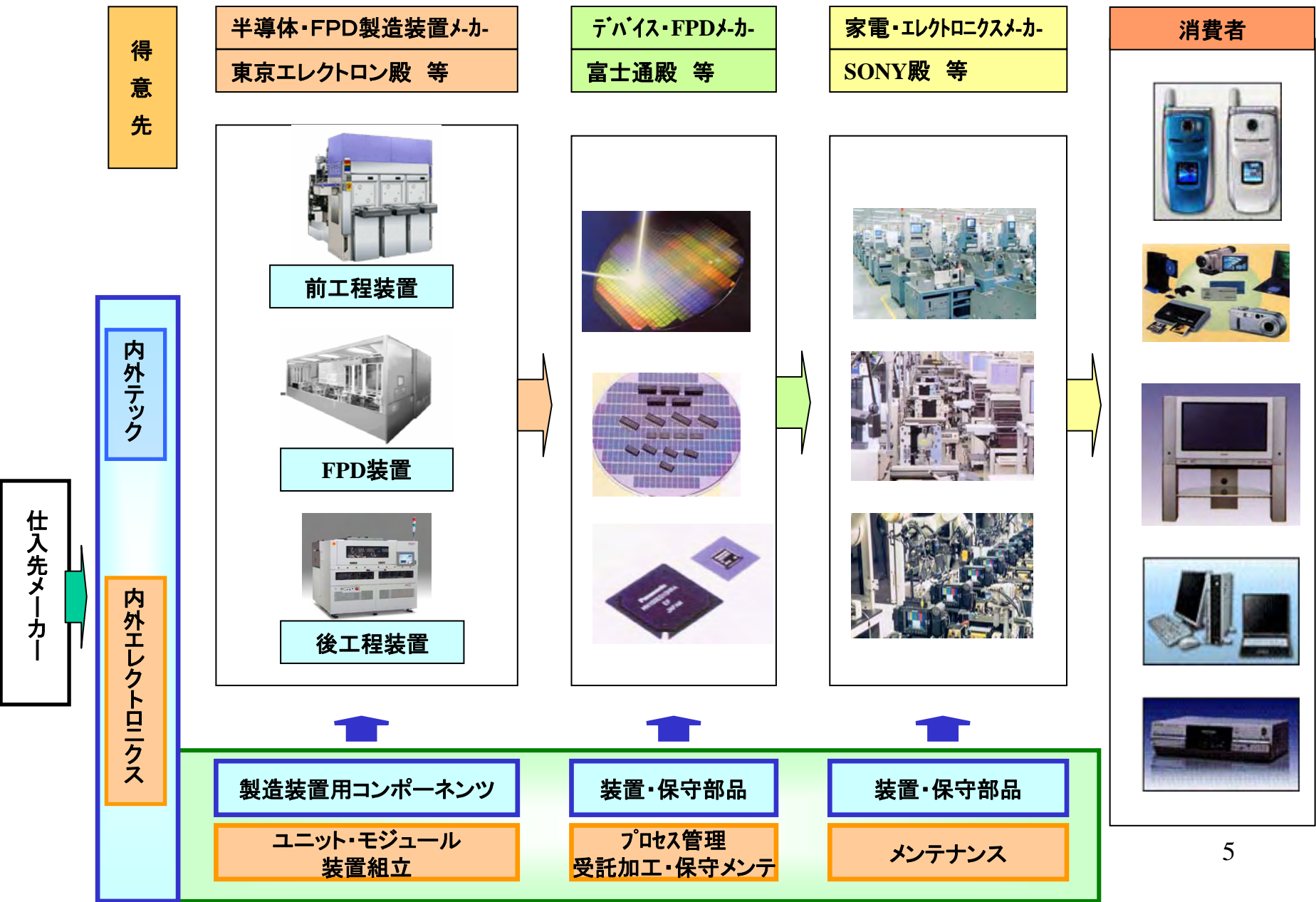
1-1. 事業概要

1. 半導体及びFPD製造装置、特に前工程装置のすべての機構部品を提供
2. 半導体製造装置の総合組立を実施
3. 一部装置については、顧客での設置・立上対応
4. 顧客工場内にて前工程プロセス管理を実施
5. 自社工場内にて後工程加工・組立を実施
6. 温度コントロール・排気処理系については独自メンテナンス対応

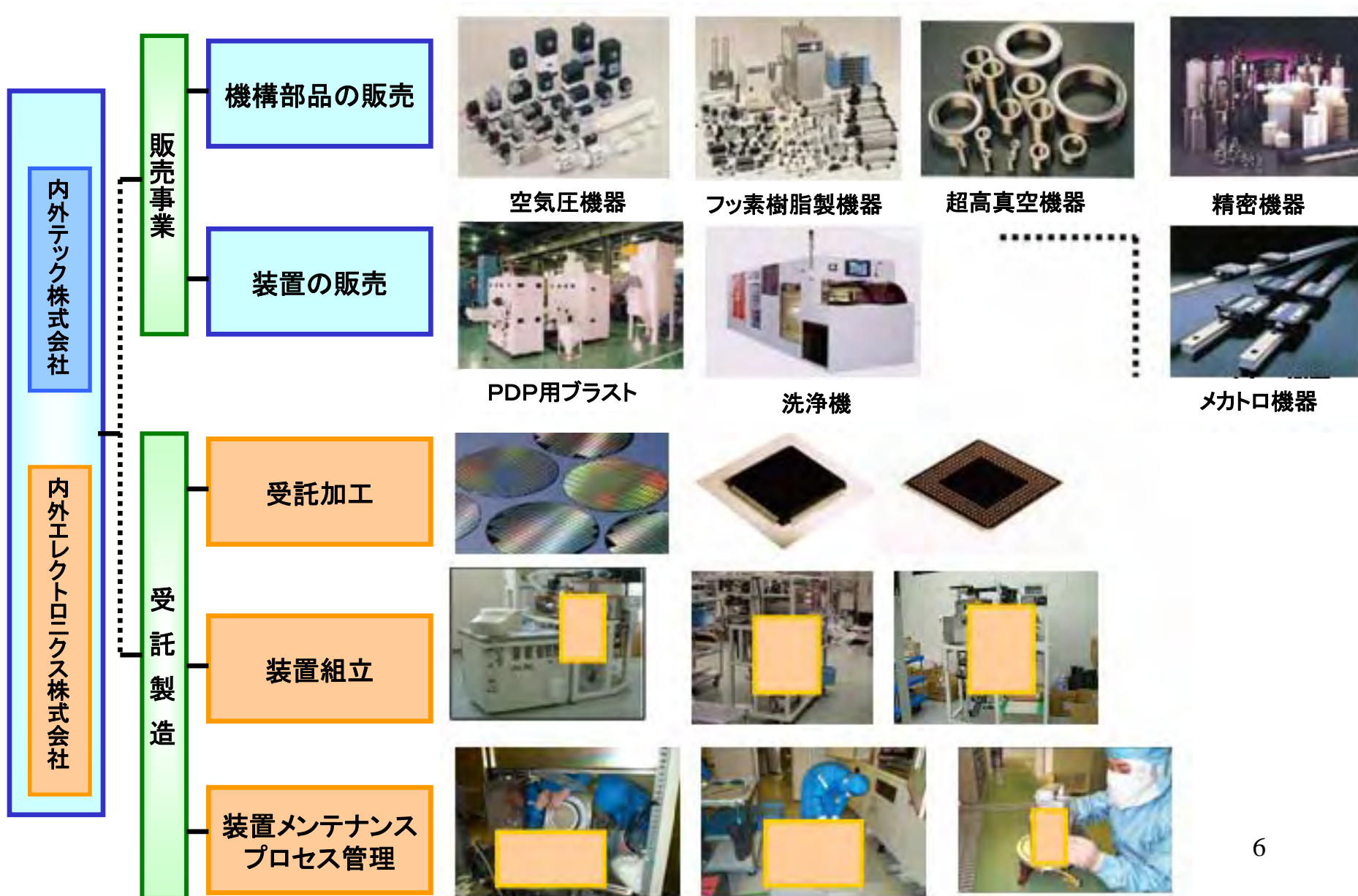


1-2. 対象市場及び顧客

(注意)掲載写真は参考写真であり、当社の部品が採用されているものではありません



1-3. 取扱商品及び機能

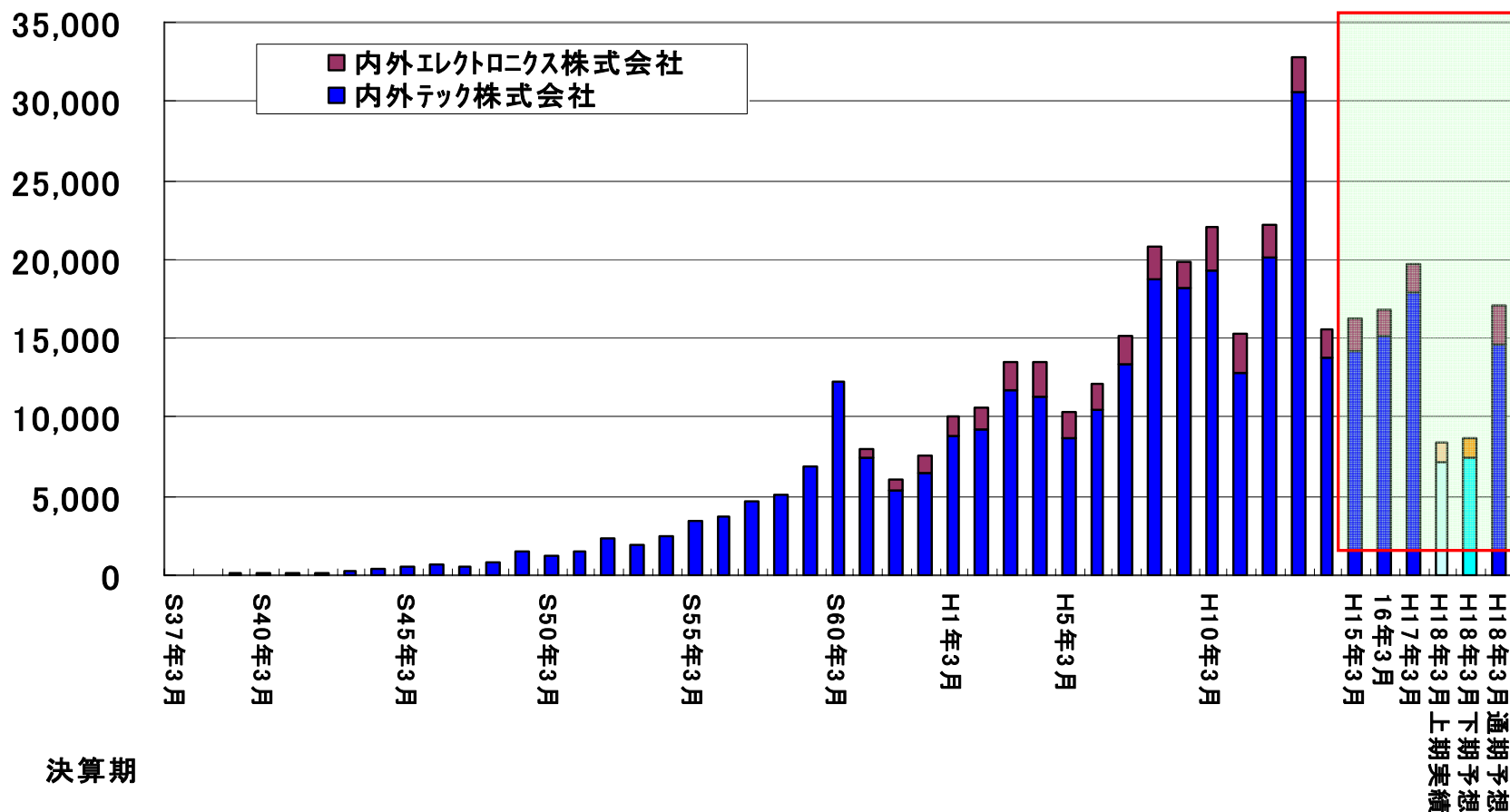


1-4. 事業の推移

売上高推移(内外グループ・期別)

14/3まで単純合算
15/3以降連結

単位：百万円



2. 平成18年3月期 業績

2-1. 収益の修正要因

(収益悪化に関する上期要因)

1. 販売部門における主要顧客先グループの売上未達成 **約 3 億**
2. 西日本地区における一般顧客の売上落ち込み **約 6 億** (特に九州地区)
3. 部品調達を伴うユニット組立の取込み未達成
4. 売上減少に伴う、棚卸し資産の評価損の増加
5. 保有資産売却方針に基づく減損損失の増加

(下期予想・対策)

1. 期首見込みに対して、顧客の設備投資回復動向が5ヶ月遅れている。
2. 本格回復は年明け(Q4)
3. 販売管理費は下期約5千万圧縮
4. 来期以降に向けた、経営施策の前倒し(3-2参照願います)

2-2. H18年3月期中間実績及び通期予想

単位：百万円

連結損益 実績・予想	平成17年3月期 通期実績	平成18年3月期			前年同期比
		上期実績	下期予想	通期予想	
売上高	19,746	8,396	8,746	17,143	86.8%
販売事業	17,288	7,232	7,378	14,611	84.5%
受託製造事業	2,458	1,163	1,368	2,532	103.0%
売上原価	17,716	7,585	7,675	15,261	86.1%
売上総利益	2,030	811	1,071	1,882	92.7%
販売費及び一般管理費	1,427	784	756	1,540	107.9%
営業利益	602	26	315	341	56.6%
経常利益	536	△ 27	284	257	47.9%
特別損益	4	△ 70	0	△ 70	—
当期純利益	275	△ 65	173	107	38.9%

2-3. H18年3月期中間期の概要

単位:百万円

連結損益(中間)	平成17年3月期中 (H16/9)	平成18年3月期		平成18年3月期		コメント
		当 中 間 (H17/9)	前 年 同 期 比	中間期初 予 想	期 初 予 想 比	
売 上 高	10,418	8,396	80.6%	9,384	89.5%	
販 売 事 業	9,171	7,232	78.9%	8,073	89.6%	一部回復遅れ等による乖離
受託製造事業	1,247	1,163	93.3%	1,310	88.8%	
売 上 原 価	9,372	7,585	80.9%	8,378	90.5%	棚卸資産、評価減△82
売 上 総 利 益	1,046	811	77.5%	1,005	80.7%	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	708	784	110.7%	748	104.8%	業務委託原価の振替+34
営 業 利 益	338	26	7.7%	257	10.1%	
経 常 利 益	308	△ 27	-	181	-	公開時費用(株発行含)△29
特 別 損 益	5	△ 70	-	△ 42	-	固定資産、減損損失△70
当 期 純 利 益	181	△ 65	-	77	-	

(注)

H18年3月期、中間期初予想は、6月14日付の「平成17年3月期決算短信(連結)」にて発表した予想であります。

2-4. H18年3月期通期の概要

単位:百万円

連結損益(通期)	平成17年3月期 通期実績	平成18年3月期		平成18年3月期		コメント
		通期予想	前年 同期比	期初 通期予想	期初 予想比	
売上高	19,746	17,143	86.8%	20,065	85.4%	下期へ向け回復感はあるが大幅な上昇には至らない。
販売事業	17,288	14,611	84.5%	17,035	85.8%	
受託製造事業	2,458	2,532	103.0%	3,030	83.6%	
売上原価	17,716	15,261	86.1%	17,900	85.3%	棚卸資産評価減分、販売見込
売上総利益	2,030	1,882	92.7%	2,165	86.9%	
販売費及び一般管理費	1,427	1,540	107.9%	1,515	101.7%	
営業利益	602	341	56.6%	649	52.5%	
経常利益	536	257	47.9%	562	45.7%	
特別損益	4	△ 70	-	△ 42	-	
当期純利益	275	107	38.9%	300	35.7%	

(注)

H18年3月期、期初通期予想は、6月14日付の「平成17年3月期決算短信(連結)」にて発表した予想であります。

2-5. 財務分析（貸借対照表）

単位:百万円

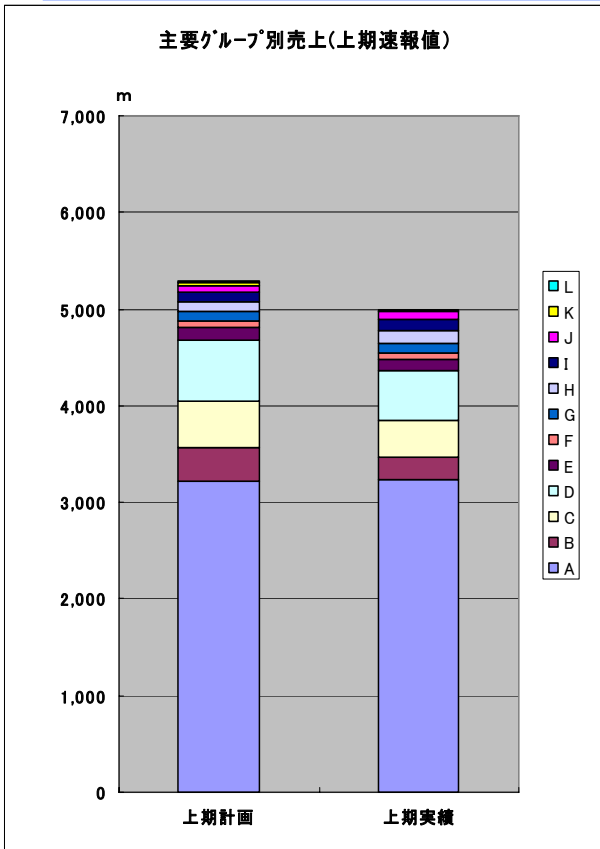
連結貸借対照表	平成17年3月期	平成18年3月期 中間期	前期末比 増減	前期末比	コメント
流動資産	8,661	7,940	-721	91.7%	棚卸資産△160、営業債権△438、現預金△178
固定資産	3,449	3,405	-43	98.7%	減損会計による評価及び固定資産売却△70、差入保証金+30
資産合計	12,110	11,346	-764	93.7%	
負債合計	10,418	9,378	-1,039	90.0%	仕入債務△600、有利子負債△317、未払税金等△168
資本合計	1,692	1,967	275	116.3%	増資+308、有価証券評価差額+55
負債及び資本合計	12,110	11,346	-764	93.7%	

2-6. 財務分析 (キャッシュフロー)

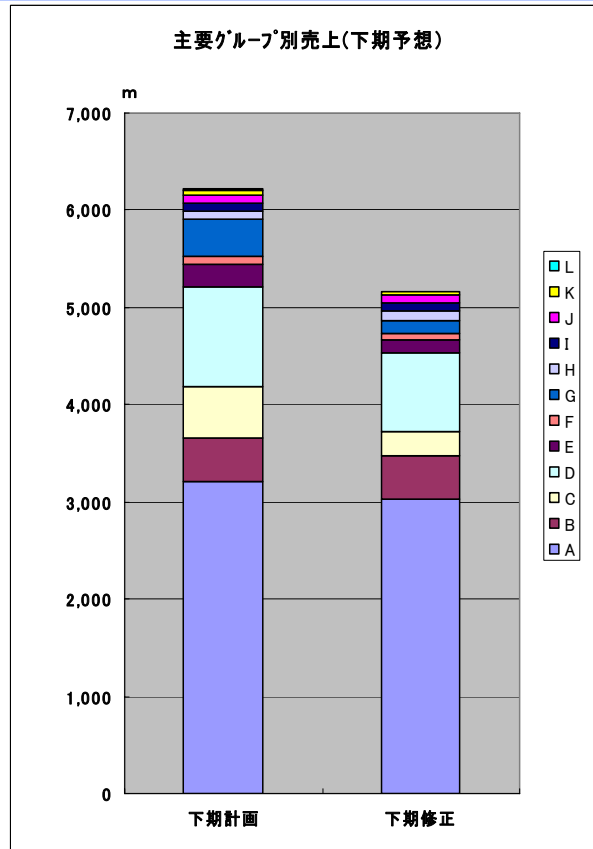
単位:百万円

連結キャッシュフロー	平成17年3月期 中間(H16/9)	平成18年3月期 中間(H17/9)	コメント
営業活動によるCF	228	△ 189	税前利益△97、減価償却+41、減損損失+70、売上債権減少+442、棚卸資産減少+124、仕入債務減少△542、法人税等支払△176
投資活動によるCF	△ 58	△ 52	固定性預金△28、差入保証金△30
財務活動によるCF	△ 635	61	株式発行増加+308、短期借入金増加+50、長期借入金減少△174、社債償還減少△100
現金および現金同等物の増減額	△ 464	△ 180	
現金および現金同等物の期末残高	3,306	2,627	参考：H17/3期末残高 2,807

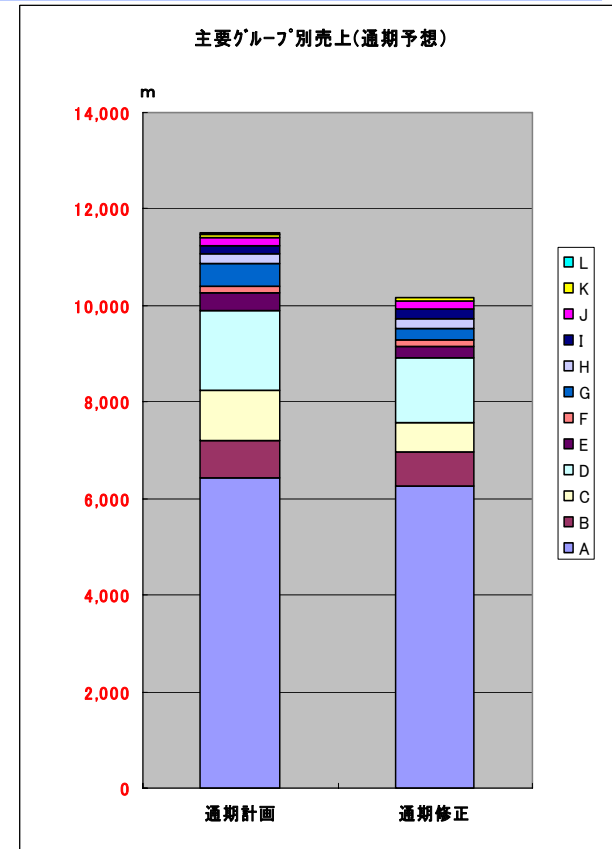
2-7. 主要顧客売上データ(単体・修正内容)



Group別	上期計画	上期実績
A	3,220	3,240
B	340	230
C	490	380
D	630	520
E	130	110
F	70	70
G	100	90
H	90	130
I	100	120
J	70	80
K	30	20
L	20	0
単位:百万	5,280	5,000



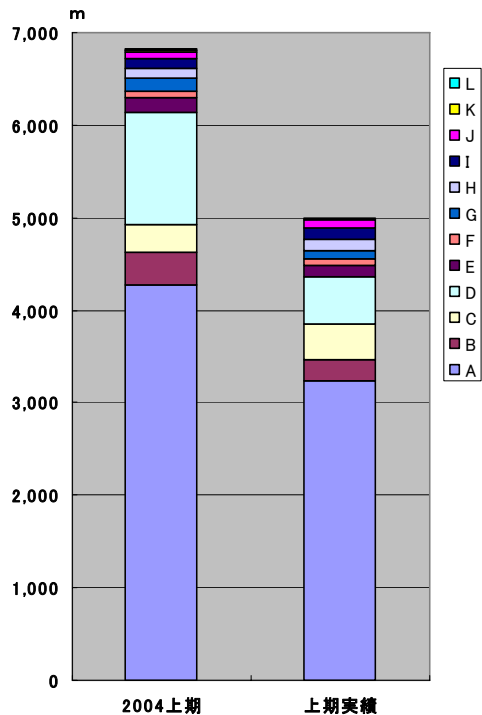
Group別	下期計画	下期修正
A	3,210	3,030
B	440	450
C	530	240
D	1,040	820
E	230	130
F	80	70
G	370	130
H	90	90
I	90	90
J	80	80
K	40	30
L	30	10
単位:百万	6,220	5,160



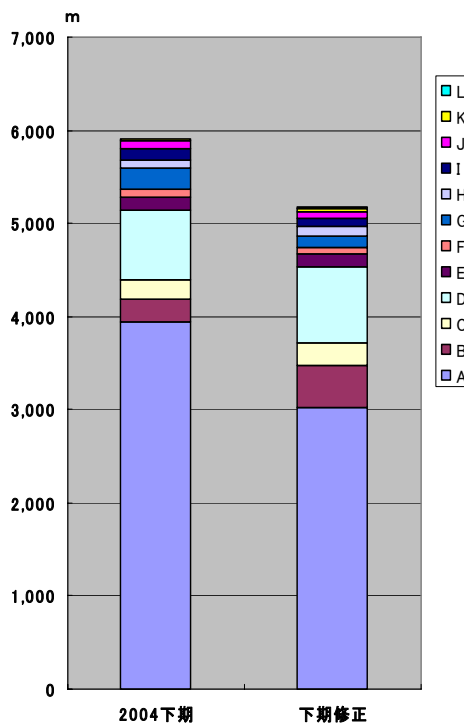
Group別	通期計画	通期修正
A	6,430	6,270
B	780	680
C	1,020	620
D	1,670	1,340
E	360	240
F	150	140
G	470	220
H	180	220
I	190	210
J	150	160
K	70	50
L	50	10
単位:百万	11,500	10,160

2-8. 主要顧客売上データ(単体・前年対比)

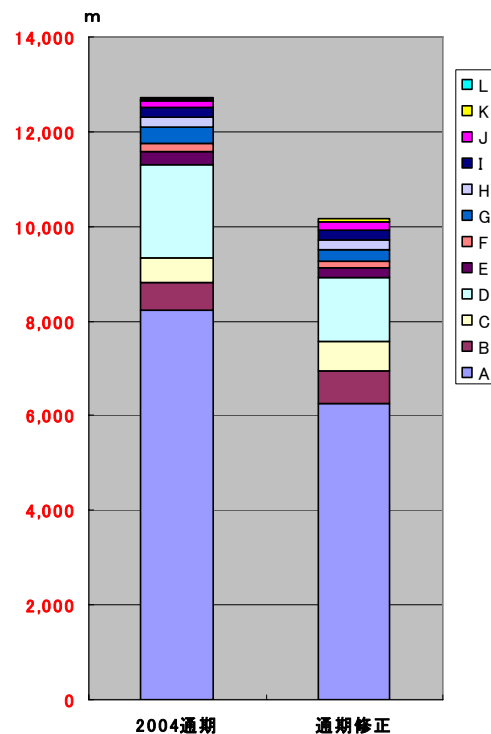
主要グループ別売上(上期前年対比予想)



主要グループ別売上(下期前年対比予想)



主要グループ別売上(通期前年対比予想)

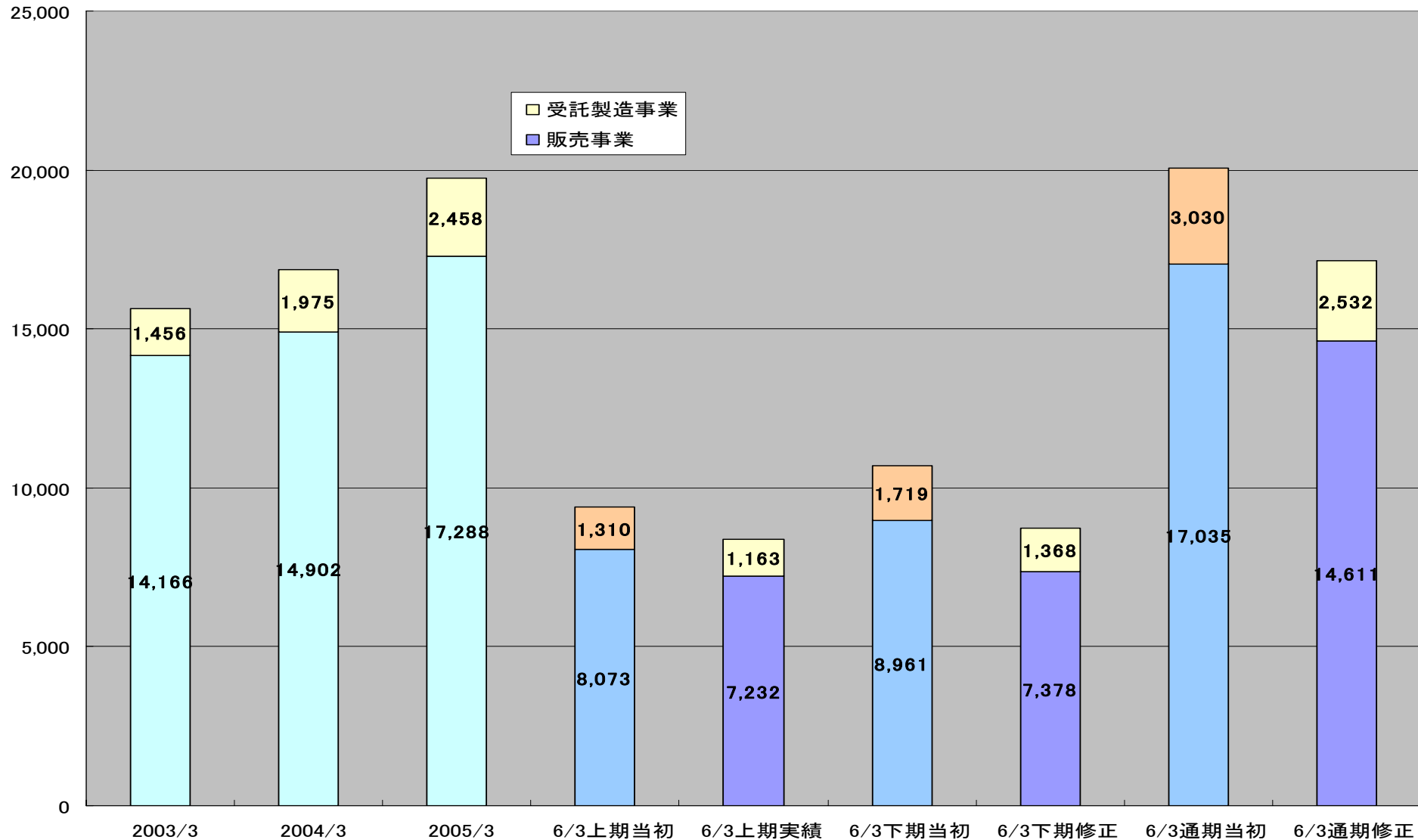


Group別	2004上期	上期実績
A	4,280	3,240
B	340	230
C	300	380
D	1,220	520
E	150	110
F	70	70
G	140	90
H	110	130
I	110	120
J	70	80
K	20	20
L	10	0
単位:百万	6,810	5,000

Group別	2004下期	下期修正
A	3,950	3,030
B	240	450
C	210	240
D	740	820
E	140	130
F	90	70
G	230	130
H	80	90
I	130	90
J	70	80
K	20	30
L	10	10
単位:百万	5,900	5,160

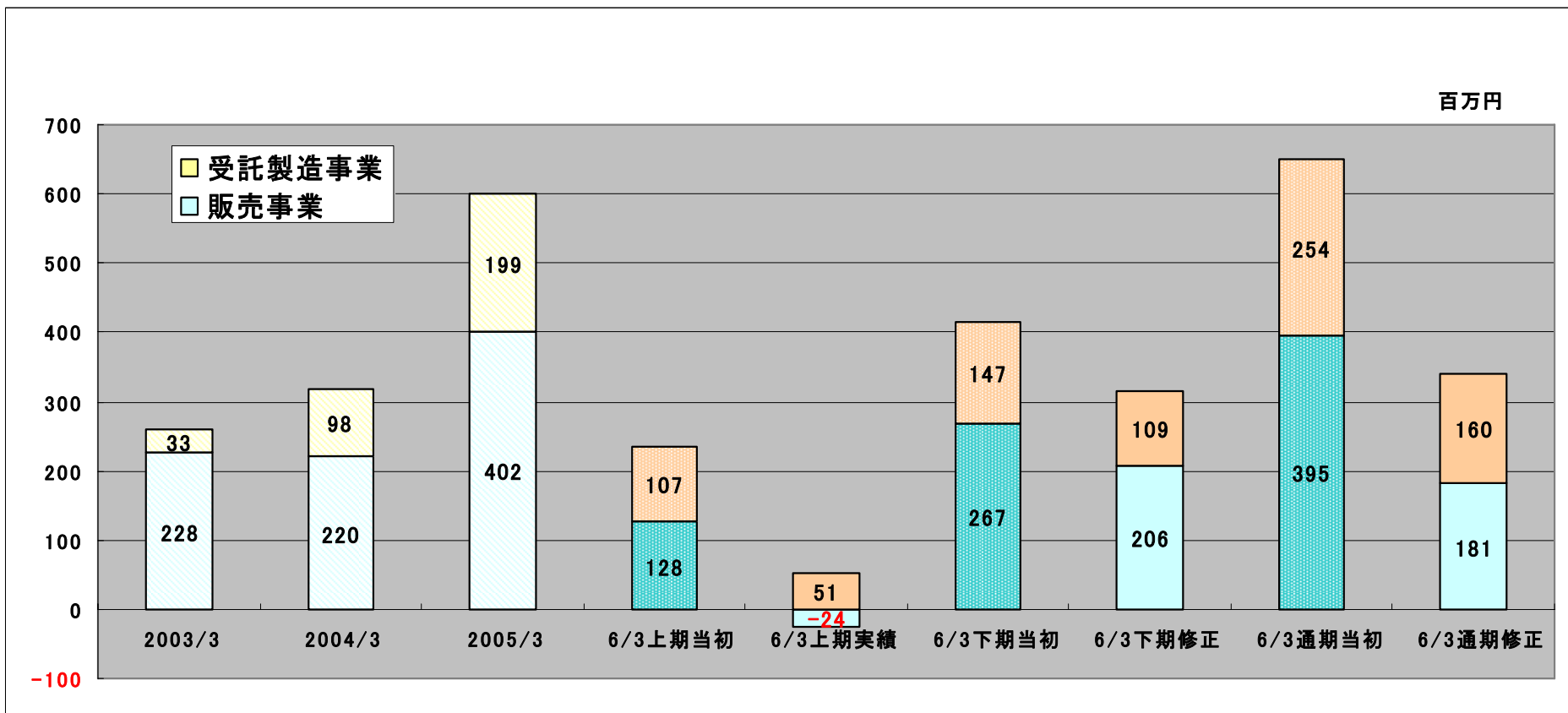
Group別	2004通期	通期修正
A	8,230	6,270
B	590	680
C	510	620
D	1,960	1,340
E	290	240
F	160	140
G	370	220
H	180	220
I	230	210
J	130	160
K	50	50
L	10	10
単位:百万	12,710	10,160

2-9. セグメント別売上推移



連結財務諸表は15年3月期以降、作成していません

2-10. セグメント別営業利益推移

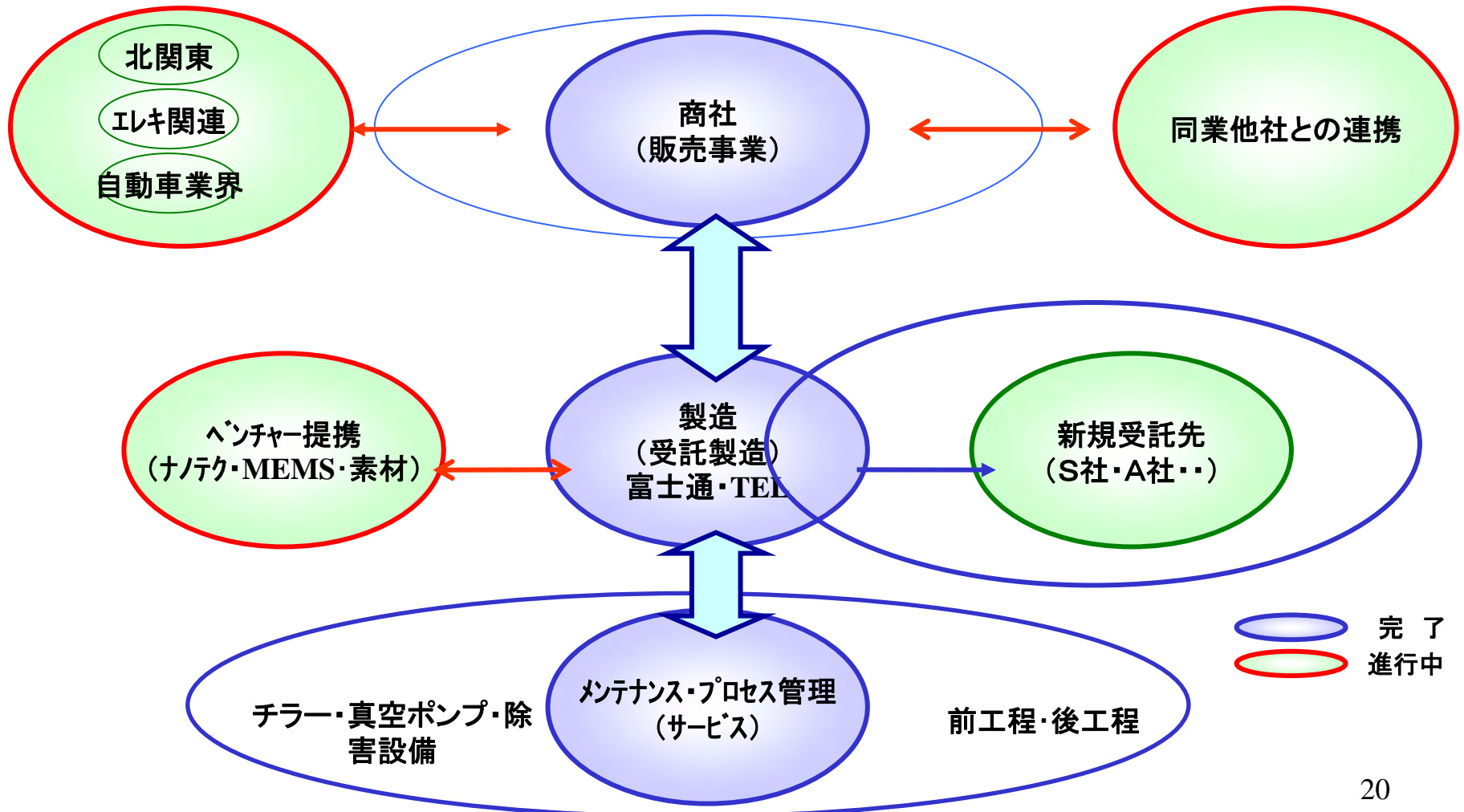


連結財務諸表は15年3月以降、作成していません

3. 今後の事業展開

3-1. 事業の方向性

1. 横軸に拡大(技術的に関連した分野)
2. 縦軸に展開(多面的なソリューション提供)



3-2. 今後の課題

1. 半導体・FPD関連以外の市場参入

九州地区における自動車関連顧客開拓

事業アライアンスの可能性検討

2. 収益率の向上

仕入先口座(約1200社)を半減・・・他社との業務アライアンス

棚卸し資産の圧縮(商品在庫 5 億未満)

3. モジュール・ユニットASSYビジネスの強化

単なる組立から脱皮(MDMS メカニカル・デザイン・マニュファクチャリング・サービス)

・・・設計能力の獲得

4. 保守ビジネスの強化

保守範囲の拡大(製品・地区)

5. プロセス管理部門の拡大策

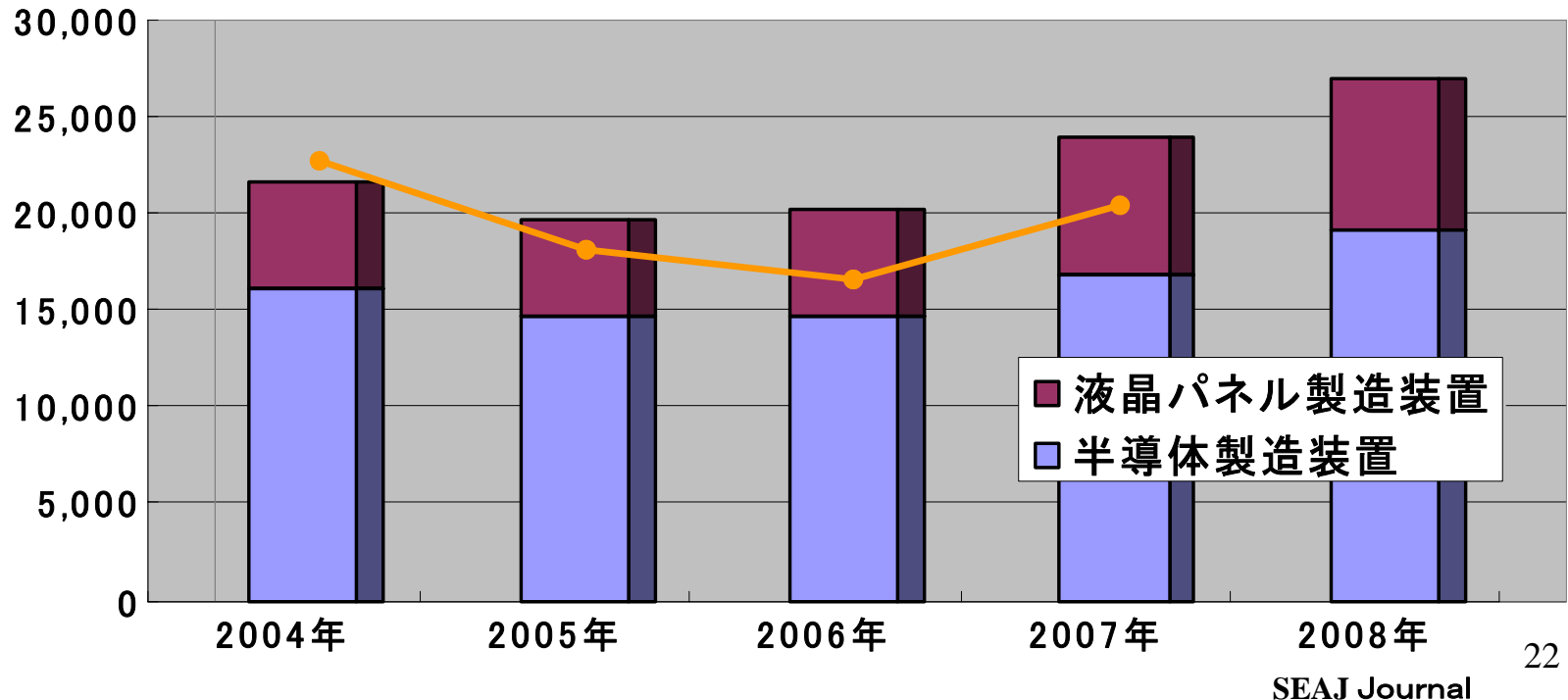
3-3. 日本製 半導体・液晶製造装置の市場予測

日本製 半導体及び液晶パネル製造装置 販売高予測(単位:億円):注1

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
半導体製造装置	15,981	14,640	14,655	16,771	19,065
液晶パネル製造装置	5,614	4,972	5,469	7,110	7,821
合計(注1)	21,596	19,612	20,124	23,881	26,886
合計(注2)	22,608	17,502	16,971	20,246	-

注1: 出典 SEAJ(日本半導体製造装置協会) Journal 2005.9 No.98 より作成

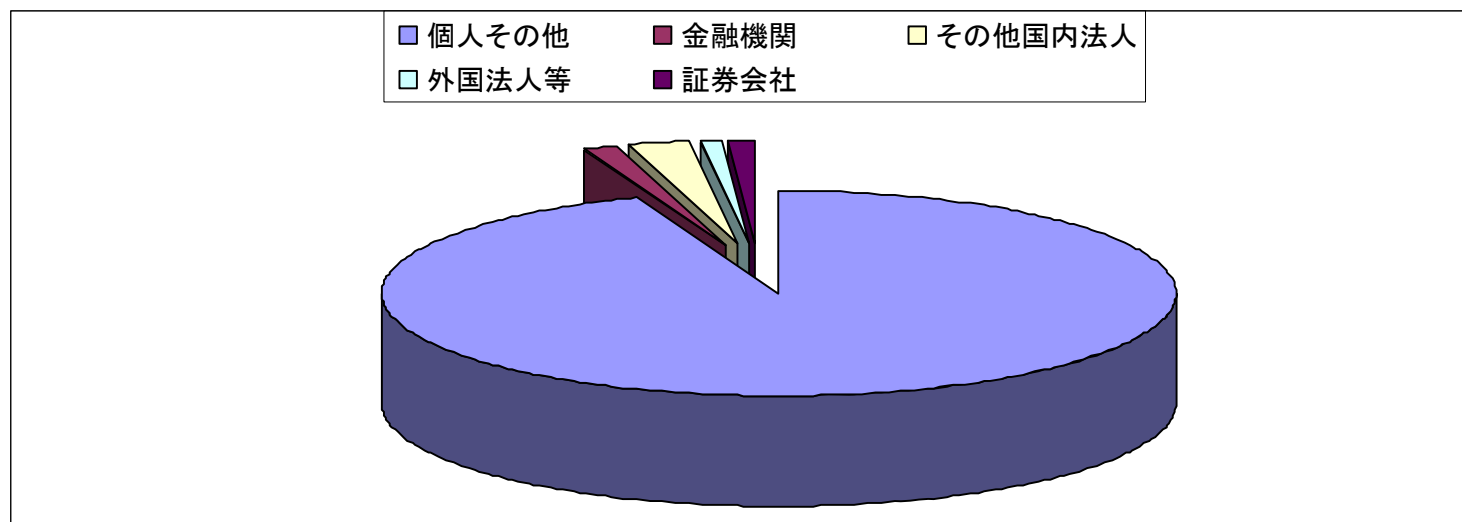
注2: 出典 SEAJ(日本半導体製造装置協会) 2005/1/12 新聞発表記事より作成



4. 株主状況

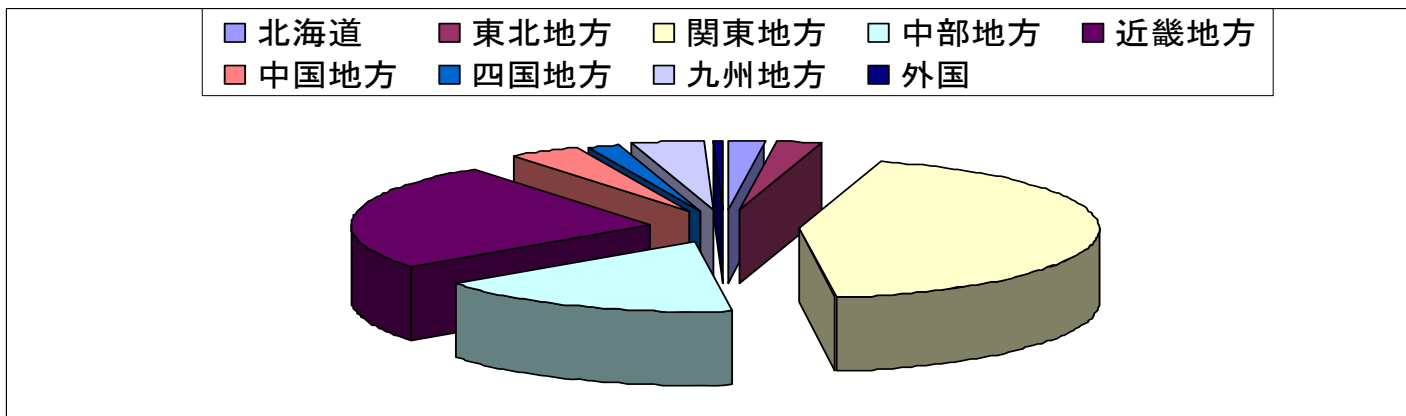
4-1. 株主構成 (H17年9月末)

株主構成	17年9月末			
	株主数 (名)	構成比	株式数 (株)	構成比
個人その他	620	94.2%	3,805,800	75.0%
金融機関	8	1.2%	441,000	8.7%
その他国内法人	17	2.6%	434,200	8.6%
外国法人等	5	0.8%	207,000	4.1%
証券会社	8	1.2%	184,000	3.6%
合計	658	100.0%	5,072,000	100.0%



4-2. 地域別株主分布 (H17年9月末)

地域別株主分布	17年9月末			
	株主数 (名)	構成比	株式数 (株)	構成比
北海道	12	1.8%	28,000	0.6%
東北地方	18	2.7%	67,000	1.3%
関東地方	287	43.6%	3,806,667	75.1%
中部地方	109	16.6%	346,333	6.8%
近畿地方	166	25.2%	457,000	9.0%
中国地方	26	4.0%	41,000	0.8%
四国地方	11	1.7%	22,000	0.4%
九州地方	26	4.0%	99,000	2.0%
外国	3	0.5%	205,000	4.0%
合計	658	100.0%	5,072,000	100.0%





ファインテクノロジーで未来を拓く

NaigaiTEC

本日はありがとうございました。

- ・本資料は2006年3月期決算の予想及び今後の経営戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料に記載された意見、計画、予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その実現・達成を保証、約束するものではなく、また、その情報の正確性、完全性を保証、約束するものではありません。
- ・本資料に記載された内容は、予告なしに変更されることがあります。